

広報

2006年/平成18年

8月号

—No.5—

くろしお



上田の口の国道沿い(逢坂トンネル入り口手前)に大量のカサブランカが植栽されており、この季節には美しい姿と甘い香りを楽しませてくれます。

◆今月の主な内容

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| P.2 平成18年度当初予算を報告します。 | P.15 介護保険ガイド シリーズ 5 |
| P.4 黒潮町助役就任のあいさつ | P.16 健康カレンダー |
| P.5 黒潮町特産物探訪 ～ミョウガ編～ | P.18 お知らせ・募集 |
| P.6 黒潮町おらんく自慢(坂折地区・馬荷地区) | P.20 図書館カレンダー |
| P.8 特集 テレワークで仕事しています。 | P.21 水道給水工事指定当番表 |
| P.10 まちづくり交付金事業計画 シリーズ② | P.22 なぶら通信① |
| P.11 備えて安心② | 国道56号大方改良事業 |
| ～南海地震などあらゆる災害への備え～ | — 道路設計説明会を開催します — |
| P.12 教育委員会だより | 編集者 |
| P.14 あなたも国民年金の額を増やしませんか? | |

わがまちデータ

〈2006(平成18)年6月30日現在〉

- 人口 14,052人 前月比(22人減)
【男性6,645人 女性7,407人】
- 世帯数 5,761世帯
- 15歳未満の年少人口 1,511人 人口比率(10.8%)
【男性766人 女性745人】
- 65歳以上の高齢人口 4,460人(比率31.7%)
【男性1,782人 女性2,678人】
- 人口のうごき
増加22人 出生 7人 転入 15人
【男1人 女6人】 【男10人 女5人】
減少44人 死亡 26人 転出 18人
【男11人 女15人】 【男9人 女9人】

2006(平成18)年度 当初予算を報告します。

黒潮町の2006(平成18)年度一般会計当初予算は82億7,100万円で、前年度比(旧両町合算)20.5%(14億707万8千円)の増額となりました。

予算編成の概要

黒潮町の二〇〇六(平成十八)年度一般会計当初予算は、八二億七〇〇万円で、前年度比(旧両町合算)二〇・五%(一四億七〇七万八千円)の増額となりました。

国民健康保険などの特別会計を加えて重複分を除いた純合計は一三一億四七四万円で同一〇・八%増となっています。

地方交付税の減少など厳しい財政状況の中で、臨時財政対策債の発行や財政調整基金および特定目的基金からの繰り入れにより、旧両町のバランスあるまちづくりを確保するため継続事業を優先し、福祉や防災など必要な事業を各所に盛り込んだ予算となりました。

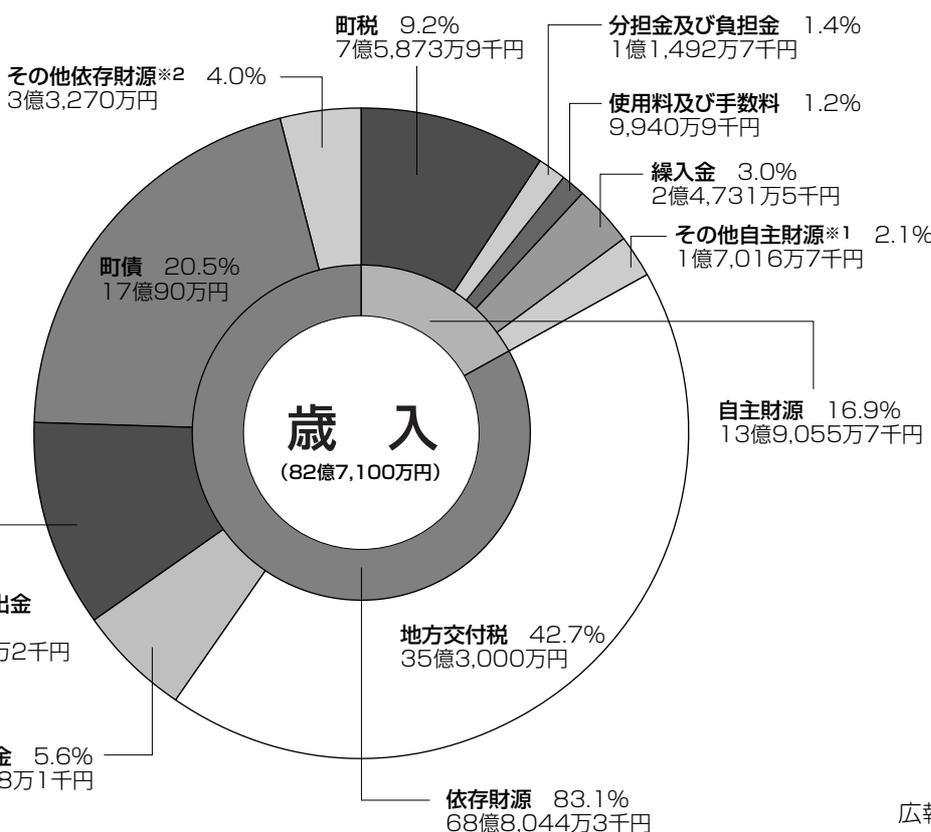
また、黒潮町建設推進基金を創設し、黒潮町のまちづくり推進のため、合併特例債(基金)一〇億一六〇〇万円を積み立てることとしました。

歳入

歳入は、町税七億五八七三万九千円(前年度比四・一%増)など、自主財源が一二億九〇五万七千円(構成比二六・九%)。地方交付税三五億三〇〇万円(前年度比九・一%増)など依存財源は六八億八〇四万三千円(構成比八三・一%)を見込んでいます。

合併特例債基金分一〇億一六〇〇万円の借入を含む町債は一七億九〇万円(前年度比一三七・七%増)で、そのうち臨時財政対策債(赤字地方債)は二億七九〇〇万円、三〇〇〇万円の減(前年度比九・七%減)。合併特例事業債一億一〇二〇万円。過疎対策事業債八〇〇万円。辺地対策事業債五六三〇万円。二〇〇五(平成十七)年度末の起債制限比率は、九・〇%を見込んでいます。

基金の繰入額は二億四七三一万五千円(前年度比五九・一%減)となっています。その内財政調整基金は八七二万七千円の取崩しとなり、二〇〇六(平成十八)年度末の基金残高は、財政調整基金八億一四七四万五千円となりました。



※1 その他自主財源内訳

項目	予算額
財産収入	412万3千円
寄附金	1,707万3千円
繰越金	800万円
諸収入	1億4,097万1千円
合計	1億7,016万7千円(2.1%)

※2 その他依存財源内訳

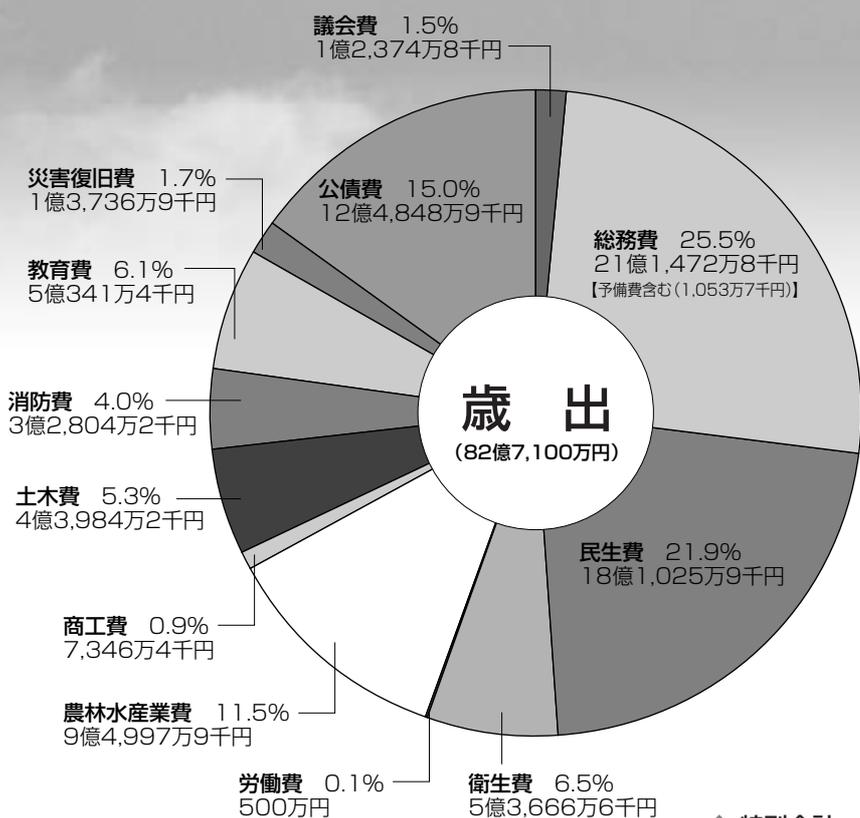
項目	予算額
地方譲与税	1億6,490万円
利子割交付金	570万円
配当割交付金	150万円
株式等譲渡所得割交付金	40万円
地方消費税交付金	1億840万円
ゴルフ場利用税交付金	1,080万円
自動車取得税交付金	2,760万円
地方特例交付金	1,160万円
交通安全対策特別交付金	180万円
合計	3億3,270万円(4.0%)

歳出

歳出では、人件費、一八億五九六一万円（前年度比三・一％減）となり、公債費一二億四八四八万九千円など義務的経費が三四億七三二万三千元（構成比四二・〇％）、普通建設事業一一億七〇二万五千元など投資的経費は一三億七六二万二千元（前年度比三一・九％増）となりました。

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合にその経費を明確にするため、一般会計と区分し設けられる会計です。
黒潮町では、下記表のとおり十の特別会計があります。
本年度の特別会計予算総額は、純計額を除き四八億七六七四万円となりました。



◆ 特別会計

① 住宅新築資金等貸付事業	2,995万3千円
② 宮川奨学資金	1,872万1千円
③ 国民健康保険事業	16億7,294万4千円
④ 国民健康保険直診	9,133万5千円
⑤ 老人保健事業	21億1,129万7千円
⑥ 介護保険事業	11億5,313万2千円
⑦ 農業集落排水事業	2,885万6千円
⑧ 漁業集落排水事業	981万7千円
⑨ 簡易水道事業	3億3,679万9千円
⑩ 上水道事業	1億3,713万7千円

◆ 主な事業

高規格道路関連まちづくり交付金事業	1億75万円
中央地区保育所建設事業	1億2,519万3千円
リマ区域漁業施設設置事業	2億4,034万8千円
佐賀漁業集落整備事業	1億477万円
入野漁港漁場整備事業	1億9,442万8千円
町道馬荷線改良事業	3,358万円
町道成又熊野浦線改良事業	3,842万7千円
公営住宅ストック改善事業	4,350万円
防火水槽設置事業	2,200万円
地域整備事業	2,000万円

お問い合わせ 企画振興課 財務係 ☎43-4500(直通)

黒潮町助役 就任のあいさつ



本庁担当助役
(大地方地域担当助役)
奥本 造

このたび、佐賀町・大方町の合併により、新生「黒潮町」が誕生いたしました。

つきましては、法定合併協議会委員はもとより、町議会議員の方々や町民の皆さま方から貴重なご意見を頂き、一般行政事務全般の取りまとめができたことを感謝申し上げます。

現在、行財政は厳しい状況にあり、多くの課題も山積しておりますが、これらの課題を一つ一つ職員全員が一丸となり、町民の声を反映できる「実りある行財政改革」を目指すとともに、町民の皆さま方に分かりやすい行財政運営を努めたいと考えております。

最後に、町民に信頼される職場づくりの中の一つとして、職員同士の意思疎通を図ること、また町民の皆さま方からも気軽に声をかけていただける「風通しのよい環境づくり」に取り組んでいきたいと考えています。微力ではありますが、与えられ

た任務を前向きに、しかも建設的に精励する所存ですので、よろしくお願いいたします。



佐賀地域担当助役
山本 牧夫

このたび、佐賀地域担当助役として就任し、責任の重さを痛感しています。

三位一体の改革は、都市部に比べて税源の少ない地方自治体にとって大きな格差が生じ、大変厳しい状況に置かれています。

市町村合併も住民にとって苦渋の選択であったかも知れませんが、合併した以上は大方、佐賀の両地域が一日も早い融和を図り、合併協議会で示された方針と新町建設計画に基づいて、黒潮町の基礎づくりに努力する必要があります。

この為には、町民、議会、職員が一体となって十分議論を重ね、早い時期に事業などの方向性を定めることが大切であると考えます。

町長の指揮下、働く場の確保についても全力で取り組む必要がありますので、皆さま方の今後一層のご指導を賜りますようお願いいたします。

正直の波瀾万丈 人生物語 vol.2

連載二回目は就職活動のその後から始めます。

当時全国的に農地の整備事業が進められ、遅ればせながら大方町でも県営の事業が計画されたわけですが。

そして、昭和五十八年四月に「大方町中央地区土地改良区」という事務所が正式に発足することに伴って、設立準備会が発足し、その事務職員の募集に応募しました。

同時に愛媛県から妻を迎える準備も進めていました。わずかばかりの結納金を持って妻の実家へいき、仕事のあてはあるというにしておりましたので、なんとしてもこの仕事に雇ってもらわなければならぬという切羽詰った状況でした。

お歴々の居並ぶ前で面接を受けたのですが、最後に「私の能力は保障できませんが、約束できることがひとつあります。」と前置きして、「それは、もし雇って頂けたらのことですが、皆さんの方からやめると言われたら一切文句を言わずにやめます。そして、どんなことがあっても私の方からやめることにはしません。」

さて、この約束のせいかわいかはわかりませんが、やがて採用通知があり、五月の連休明けから役場の産業課の隅に机をいただいて勤めが始まりました。

同時に進行していた結婚についても、五月の下旬に自宅で式を挙げました。当時は大方でも「ふるさと総合センター」で盛んに結婚式が行われていましたので、たぶん自宅で挙式をしたのはこれが最後ではなかったかと思えます。

こうして三十二歳の初夏に、人生の再スタートを切ったわけですが、人生の「ご皆さんで願っています」ということはたびたびあるものではありませんので、経済的に厳しいものがありました。文字通りゼロからの出発でしたが、実家のボロ家での新生活を始めるには、妻にあまりにも申し訳なく、団地に家を借りました。この家賃が三万五千円であったにもかかわらず、

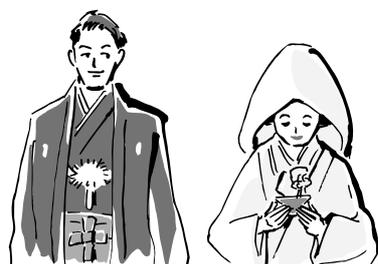
月給は準備段階ということもあり九万五千円でしたので、よく生活ができたものだとは思っています。

翌年には正式に事務所ができ給料も上がったのですが、長男が産まれ経済的な苦労は続きましたが、今思えば出すと気持ちはずがすがしかったような気がします。

黒潮町広報企画として、七月号から町長のコーナーを作りました。新しく就任した下村正直という人間が、今までのように、何を感じながら人生を歩んできたのかを包み隠さず語り尽くす企画です。また、下村正直の人となりだけでなく、首長として考える、新しく誕生した黒潮町をどう育てていくのか、これからのまちづくりや行政の在り方など幅広い範囲で語り、行政内部の動きを知ることのできる内容にもしていきたいと思っております。

○お問い合わせ

企画振興課 企画振興係
☎ 43-4500(直通)



黒潮町特産物探訪

「ミヨウガ編」

前回の「ラッキョウ編」に引き続き「ミヨウガ」に引き続き、私たちの町の特産物、そして、それを手がける生産者取材し、皆さんに紹介していきたいと思えます。

今月号では、この季節、葉味としても多く消費される「ミヨウガ」に注目してみました。

高知県の花ミヨウガの生産量は全国一と言われています。

黒潮町内では、ミヨウガ栽培をしている農家が約十三戸、栽培面積は四・八ヘクタールあります。県内で比較した出荷量はそれほど多いものではありませんが、十数年前から大方地域では、ほかの農作物からの作目転換などで農家が増えたようです。



左から金子俊一さん、孝子さん、俊博さん

今回取材にご協力いただいたのは、有機培地(※1)でミヨウガ栽培をしている金子さんご家族です。

浮津でミヨウガを栽培している金子さんは、二十年ほど前までは蜷川でイチゴを作っていたそうです。大方地域でもいち早くミヨウガ作りへ作目転換した農家で、「ミヨウガも始めて十年くらいはおもしろかった。今は生産者も増えてきたきねえ、燃料代も高くなったし、また新しいことを考えようよ。」と農業に対してとても先進的で、秘かな挑戦心も話してくださいました。



ハウスはとても縦に大きく、ミヨウガの木も背丈の2倍ほどありました。

金子さんご家族のミヨウガの栽培方法は、「ダッチライトハウス」という普通のハウスより背の高い栽培施設で行っており、年間を通して生産しています。伺った時間は、丁度摘み取ったミヨウガの仕分け作業をしているところでした。

商品として出されるミヨウガは、花が咲いてしまうと、価格が下がるのだそうです。「食べたら同じ味のミヨウガでも、形や色で値段が変わるがよ。花の咲いたミヨウガを、古いミヨウガというイメージを持つ消費者もおるみたいやけど、どれも味なんかも変わりはないけどねえ。」

ミヨウガの紅の出方も三年に一回くらいのペースで基準が変わるそうで、その基準に応じて日照時間の管理などしていきます。



「スリッパ履いて入ってや。」ハウスの中が土足厳禁とは驚きでした。

管理のほとんどを機械で自動調整していて手間もあまりかからないとの事でしたが、「自動でも機械にデータを打ち込みするけんね、間違えて失敗したことも多いわ。機械の操作はおんちゃんらあ覚えるのが難しい。」と、少し苦笑いの金子さん。気さくなお父さんと元気なお母さん、頼りになる息子さんらが、仲良く栽培しているミヨウガハ

ミヨウガと油揚げの炊き込みごはん

ミヨウガの香りがすがすがしいごはん。ゆでた枝豆をちらしてもいいでしょう。



ウスでした。お忙しいところ、どうもありがとうございました。※1やし殻の繊維でできた培地

(材料四人分)

米 三カップ

A(水三カップ・薄口しょうゆ 大さじ四強・酒大さじ四)

昆布(十センチ角) 一枚

油揚げ 二枚

ミヨウガ 八個

(作り方)

①米は洗い、水(分量外)につけておく。

②油揚げは縦半分に切ってから一センチ幅に切り、熱湯をかけて油抜きをする。ミヨウガを縦六等分くらいに切る。

③水気を切った米は、Aと昆布、油揚げを加えて普通に炊き、蒸気が上がって沸騰してきたらミヨウガを加えて炊き上げる。

※参考図書

「おいしいごはんが食べたくなったら」(著者 野崎洋光)

「薬食同源」 中医学講座



ミヨウガは、さわやかな香りと辛味が特徴的な夏の代表的な薬味のひとつです。

効能・作用

①気のめぐりをよくするの
でイライラ解消・リラックス効果があります。また、
気のめぐりがよくなると
血行もよくなります。

②食欲を増進させ、夏ばて
を予防する作用があります。

③風邪の予防や解毒効果
があります。

★これらの効能は、同じよ
うにさわやかな香りを持
つシソやハッカなどにも
共通するものです。

○合う体質
イライラ体質や血行が悪
い方

ミヨウガを食べると物忘
れがひどくなるというのは、
名前の由来からきた迷信だ
そうです。

ちなみに香りの成分は、ア
ルファピネンといって、発
汗や眠気防止、血流改善な
どの作用があるといわれて
います。

お問い合わせ

四万十市立中医学研究所

031-5202

黒潮町
おらんとく自慢

坂折(佐賀地域)

人口二〇九人・世帯数七六世帯



濱口隆好 区長

「春には、坂折の桜ロードを散歩しながら、のんびりとカツオのぼり・鯉のぼりを眺め、冬の夜はロマンティックなイルミネーションを堪能してください。」

『東風吹かば、においおこせよ梅の花、あるじなくとて春を忘れそ』と、詠んだ菅原道実公と曾我部頼男命が祭られている天満宮と曾我神社が坂折地区内に鎮座します。天満宮は学問の神様として住民の信仰は厚く、航海の安全、大漁、豊作、商売繁盛、交通安全などを祈願して多くの方々に崇拜されています。元旦には老若男女を問わず、午前零時前後から参拝者が列を連ね、毎年の秋の祭りには、勇壮な神輿もどしや鼓踊り、花取り踊りが披露され、豊漁、豊作の

感謝を神に捧げます。その神社が見下ろす伊与木川では、四月中旬から五月中旬までカツオのぼりと鯉のぼりを泳がす競演イベントを開催しており、今年で六年目を迎えることができました。



カツオのぼり・鯉のぼりのほか、地元漁師から頂いた大漁旗を川沿いに張っています。

平成十三年に、三十基のカツオのぼりと鯉のぼりの川渡しから始め、地道に継続させることにより、現在では、訪れた町内外の方から鯉のぼりの寄贈や、宝くじコミュニティ活動助成金事業の補助を受けて、その数を約百三十基と増やし、イベントの成長ぶりも見られるようになりました。

雄大に泳ぐカツオのぼりと鯉のぼりの姿は、国道を走る車やくろしお鉄道の車窓からも観覧することができ、年々来場者の

数も増えてきました。

関東、関西圏を始め、県内各地区から記念写真撮影や弁当を持つての団らん、保育園児の野外活動など、多くの方々に憩いの場として利用していただいています。

今後は、地区だけでなく、黒潮町の目玉イベントとして交流人口の増加を期待し、伊与木川の五月の風物詩のひとつとなればと夢を描いております。

また、その中州では、年始にかけて年越しのイルミネーションの点灯も行っており、坂折の冬の風景もまた格別であります。

そのほかには、地区が取り組んでおります「花いっぱい運動」も緒についたばかりであり、藤縄、中角線のロータリー花壇の整備や路側帯の桜の植栽も平成十年に地区の愛護活動の一環として実施し、今では『坂折の桜ロード』と誰が名付け親かはわかりませんが、その桜並木も地域では有名になりました。

自慢話にはならないおらんくですが、町内の皆さまにご紹介しました。坂折部落をどうぞよろしく!

なお、天満宮曾我神社の秋の大祭は十一月三日(文化の日)ですので、その節はぜひお立ち寄りください。

馬荷(大方地域)

人口二六八人・世帯数一〇三世帯



田辺 守 区長

「ぜひ、馬荷温泉(冷泉)のご利用で健康増進をはかってください。今年も蛸瀬川流域の畑一面をコスモスでいっばいにします。秋のコスモス祭りをお楽しみに。」

国道56号上田の口バイパスより、蛸瀬川をさかのぼること約四キロメートル、馬荷温泉(冷泉)くみ上げ場の看板が目に入ります。これより、蛸瀬川流域に沿って約七キロメートルの細長い地域が馬荷部落です。

集落は、下馬荷・中馬荷・福堂の三地区でそれぞれ約三〇世帯、合計約二五〇人余りの地区住民により生活が営まれていきます。

基幹産業は農業、主に稲作が中心で、数年前、圃場の整備も完了し、比較的作業も楽になったように思われます。

当地区も少子高齢化が進み、平成十七年度末には、約百三十

年余りの歴史ある馬荷小学校も休校となりました。現在八名の児童が、統合となった田ノ口小学校へ、スクールバスで通学をしています。寂しくなりましたが、休校となった馬荷小学校の利活用を関係各位と協議しているところです。

さて、当地区の「おらんく自慢」といえば、古来よりの馬荷温泉(冷泉)です。くみ上げ場では、百リットル百円で販売しています。(二十四時間営業・スタンド形式、セルフサービス)



馬荷冷泉は100ℓにつき100円です。(24時間営業・セルフサービス)

泉質はアルカリ性単純硫酸泉、浴用の適応症は神経痛、筋肉痛、関節痛など、約二十症例におよぶ効能とされています。

現在口コミなどで、遠くは土佐清水市からのお客さまもあり、年々リピーターも増えています。

ぜひ、町民の皆さんの健康にも馬荷温泉(冷泉)をご利用ください。

また、昨年度から、蛸瀬川流域の三地区(御坊畑・大方橋川・馬荷)合同で、蛸瀬川流域に連なる田畑へコスモスの種をまき、流域一面がコスモスでうもれるようになった晩秋に、馬荷小学校をメイン会場としたコスモス祭りを開催しました。地区内外から参加者を得て、手作りのとり飯、チラシ寿し、地場産品の販売、山イモ汁の無料サービスがされ、大変好評をいただきました。この「コスモス祭り」は、今年も引き続き開催する予定です。ぜひ、お誘いあわせのうえ、おいでくださいますようご案内いたします。

最後に、下馬荷・中馬荷・福堂、三地区それぞれの神社の氏神様(みこし)が一同に集う夏祭り秋祭りには、子踊りなどの伝統行事も催され、地域住民の連携および憩いの場となっております。以上まだまだ「おらんく自慢」もあります。地区の報告とさせていただきます。



今年もコスモスの種まきを8月末頃に行います。

※人口および世帯数は二〇〇六年(平成十八)年六月三十日現在(住基調べ)

ほかに、弘法大師より賜ったとされる、七立栗(年に七回実をつける)の特産化に力を注いでいるグループもあり、四季折々の草花を愛でながらの生活



黒潮町は計五十九区の行政区から成り立っています。同じ町内でも、それぞれの地区に、その土地ならではの文化や言い伝えや歴史、また、そこにしかない風景、食べ物や料理があり、いろいろな活動も行われていたります。

そこで、この「おらんく自慢」では、各区長にご協力をいただき、管轄区の自慢話や紹介をしていこうと企画しました。同じ町内でも、行政区の数以上の新発見があるだろうと今から大いに期待しています。

また、「私の住むところはこんなおもしろいものがある。」「これは私しか知らないのでは?」といった自分の住む地区の情報を持っている方に、原稿作成にご協力していただけると、もおもしろいページになると思いますので、自分の住んでいる管轄区長または企画振興課までご連絡ください。

○お問い合わせ

企画振興課 企画振興係
43-4500(直通)

kikaku@town.kuoshio.lg.jp

町のちいさな 手作り屋さん



伊与喜小学校 2年生
多田 真穂ちゃん

きな貝殻や、珍しいようなものもあり、真穂ちゃん自身が気に入ってしまい、商品にせず飾って置くことも多々あるのだとおばあちゃんが笑いながら教えてくださいました。

浜で集めてきた貝殻は、漂白水に漬け、一日干しします。

ここまでの作業はおばあちゃんにしてもらいますが、あとは全て真穂ちゃんの仕事です。乾かした貝にニス塗って、袋詰めしたり、自ら考え出したアイデア作品を作っていくのだそうです。

貝殻集めのほかにも、春には山へカブトムシの幼虫を捕りに行ったり、夏休みにはタコクラゲを捕まえに行くのだと楽しそうに話してくれました。

大好きなおばあちゃんと一緒に、山へ海へと自然をいっぱい味わいながら活動している、かわいらしいちいさな手作り屋さんです。



商品は、大好きなおばあちゃんとの合作です。

テレワークで仕事をしています。



金子 英正さん
かね こ ひでまさ

プロフィール

1969(昭和44)年6月27日、四万十市(旧中村市)生まれ。大学卒業後、高校の臨時教員をしている時に交通事故に遭い車椅子生活となる。2000(平成12)年、父の実家である黒潮町(旧大方町)上川口に帰り、2004(平成16)年から、IT(情報通信機器)を利用してテレワーク(※1)で仕事している。

テレワーク

金子さんは、主に行政からアウトソーシングされた、議会や会議の議事録作成(録音された音声で文字起こし)や、「テープ起こし」といわれる作業や、民間の会社やNPO法人のホームページコンテンツの作成、広報紙の作成などを、IT(情報通信機器)を利用して自宅で仕事(テレワーク)をしています。

金子さんがテレワークで本格的に仕事をするようになって、まだ二年もたちません。しかし今では同じような仕事を始めた人たちの相談を受けたり、講座の講師を行うようになりまし。またいろんなところに招かれ、この経験のお話などもしています。

でも金子さんが今のような仕事を始めるまでには、並々ならぬ苦労や本人の努力があったようです。

チャレンジ

首から下が麻痺となった金子さんは、事故後は自分で座ることも食事をすることもできない、

重度の障害者となりました。高知市内の病院に一年以上入院した金子さんは、リハビリのため、に埼玉の施設に転院します。

そこで、何とか一人で食事ができるくらいになるように訓練を受けたそうです。その後、九州の施設に移り、自宅に帰ってからは生活できるための訓練を受けました。

やがてその施設も出なければならなくなった時に金子さんは、もう一度埼玉に行って職業訓練を受けたいと希望します。

ところが、彼の障害の状態を見た埼玉の訓練学校の先生には、「金子君のような重度の障害ではない。だから受け入れはできない。」と断られます。

しかし金子さんは、「自分だけで生きていくことができないほどの重度だからこそ、可能性にチャレンジしたい、その可能性を知りたい。行くだけ行かせてもらいたい。だめなら追い返してもらってもいい。」と、半ば強引に職業訓練校に入ります。

ご家族の方は、耐えられなくてすぐに帰ってくるだろう、と思っていたようですが、金子さんは最後まで頑張りパソコン操作の資格を取得して上川口へ帰ってきたのです。

しかし訓練を受けて取得した

技術を、仕事で生かす場はどこにもありませんでした。「こんなもん習っても何にもならんのかなあ」と、また生きる望みを失う日々だったそうです。

や高知県の会議録の作成などの仕事が入り、仕事をする時間も増えてきました。いまでは、いろんな人との交流も活発になり、充実した生活を送っています。

アウトソーシング

そんな金子さんが本格的にテレワークで仕事をするようになったきっかけは、旧大方町が進める、「テレワークを用いた地域の雇用や就業機会の創出のための行政業務のアウトソーシング実証実験」に協力したことからでした。その実験の一環で、テレワークで大方町議会(当時)の議事録のテープ起こしをやったのです。

経験のない業務であることに加え、公(おおよけ)の業務を仕事として請け負うことにとっても不安を感じましたが、議会事務局の方や、実験に携わる多くの方々への支えがあった、与えられた期間内に成果品を納めることができたそうです。

それからは、だんだん大方町



「テープ起こし」作業の様子

金子さんのお母さんは、二年前にはこんな時代が来るとは想像もしなかった、とおっしゃいます。

テレワークで仕事を始める前の金子さんは、原因不明の高熱が出たり、すぐに褥瘡(じよくそう)ができ、体調はいつも良くななく、しょっちゅう病院にかかっていたそうですが、この仕事をやるようになってから、高熱も出ず褥瘡もできなくなった、おしっこも濁らなくなり、本当に元気になったそうです。

お母さんは「人の気持ちが変われば、肉質(体)までこうも変わるものかと、大変驚いてい

黒潮町となって初めての定例議会である六月議会。一般質問戦が行われたある日、議会の様子を傍聴する金子英正さんの姿がありました。

今年から黒潮町議会の議事録作成と議会便りは、すべてアウトソーシング(※2)され、特定非営利活動法人NPO砂浜美術館(安光平理事長・浮鞭)が業務を請け負うことになりました。金子さんは、そのスタッフの一員として業務にあたるために、議会の様子を把握するために、傍聴にこられました。

ます。」と話されます。

以前はあまり外出しながらなかったため、散髪もお母さんが家でしていました。今は散髪屋さんに行き、ちゃんとカットしてもらおうなど、おしゃれにも気を使うようになったと言います。

金子さんのお母さんは、金子さんがアウトソーシングされた行政業務をテレワークで行うことについて、次のように感想を述べられています。「アウトソーシングで行政の仕事に住民に任せるといふやり方は、地域の活性化、まちづくりに大いに役立つと思う。社会の役に立ちたいと思っても、障害のためや、家庭事情で出来なかった人たちがそれに参加できるということ

になれば、生きがいが増え、それだけ町が活気づいてくるのではないのでしょうか。全国にはこのようなことをいっぱいやってみたいと思っている人がいると思う。そのためにも人数を増やして組織化して、安心して力が出せるようにする、そのことが町の発展につながると思う。」

また、「テレワークは障害がある人だけでなく、子育て中のお母さんなど外に出られない人にとってもありがたい働き方。要望がいっぱいあると思う。息子の例はそんな人たちの希望になるのではないか。だからこそいろいろな人にこの事実を知ってもらいたい。」とおっしゃられました。



蘇った命

最後にお母さんはこうおっしゃられました。「(英正は)テレワークで命を蘇らせてもらった。アウトソーシングが命を再び生き返らせる元になった。」

読者の皆さんは「なんと大げさな」と思われるかもしれませんが、

しかし、指も足も動かない身体になったのだからもう仕方がない。これからの先のことはいま、と思えば毎日であり、誰の役にも立てず生きていくことに意味があるのだろうか、と生きていたお母さんにとって、仕事を得て体も精神も肉体的に回復し、仕事の納期のことを考えて毎日の生活をする今の金子さんの状況は、以前は予想もしなかったことだったので。

「画面の向こうの人が、障害者か健常者か、女性か男性か、若者か高齢者か、テレワークで仕事するときには何も関係がない。仕事の成果が全て。障害者だからと言って、仕事に甘えは許されない。だからこそやりがいがある。」と金子さんは言います。

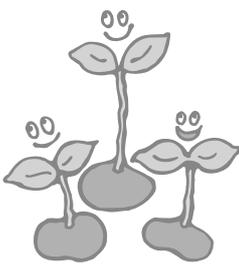
仕事ができること、そのことが消えかけた人の命までも蘇らせるといふこの事実、私たちは学ぶことがたくさんあります。

また、金子さんの取り組みは、多くの方に勇気と希望を与えるのではないかと思います。

金子さんは、同じようにテレワークで仕事をしていただける仲間を求めています。そのため黒潮町では、旧大方町から引き続き、テレワークによる雇用、就業の場の創出に取り組んでおり、そのための講座やセミナー、インターネットで学べるeラーニングなどを実施しています。詳しくお知りになりたい方は、黒潮町雇用促進協議会(☎31-3340)までお問合わせください。

※1 IT(情報通信機器)を使った「時間」と「場所」に縛られない働き方

※2 外部委託、外部調達



黒潮町議長 篠田 光男

アウトソーシングについては、前々から費用対効果、町民の就労対策促進などを考慮して、取り組みねばならないとの意見が議員の皆さんから出ており、町の合併がされるこの節目に、議会議事録と議会広報をアウトソーシングしようとして全会一致で決定されました。

旧大方町議会で、試行的に議事録のアウトソーシングを金子君にしました。

彼の仕事の出来栄やコスト面を精査したところ、両点について何の不都合もないこと、その上、取り組みの姿勢も素晴らしいものがありました。

身体に障害があっても、彼のように「ヤル気」があれば、IT産業の発展・普及によりさまざまな仕事が発生し、取り組める時代となったことは言うまでもありません。

今後、第二、第三の金子君が生まれることにご期待をしたいと思います。

最後に、金子君の奮闘に敬意を表するとともに、今後の取り組みについてご期待をいたします。

まちもひとも元気になるための まちづくり交付金事業計画



前回紙面にて記述したように佐賀地域の現状を踏まえ、次のことを目標に掲げてまちづくり交付金事業を行います。

(目標1)

若者やU・J・イターン者が定住できる生活環境を創出。誰もが住み続けられる・住みたくなるまちにすることを目指して：

■上分地区宅地開発

◇高規格道路整備による移転者が、現在の部落のまとまりをくずさずに居住環境レベルを維持しながら移転する宅地とU・J・イターン者や若年層の定住を促進するための宅地を整備します。

◇住宅やランドスケープデザイン(※1)は、環境や景観に配慮し、これからの黒潮町佐賀地域にとってモデルとなるようなものとなります。

◇宅地造成とともに緑の育成を行い、自然環境の維持修復に最大限配慮します。

◇防災安全の確立のため関連施設として、放送施設、備蓄倉庫などを整備します。



(目標2)

「海」「山」などの豊かな自然を活用し、町民だけでなく来訪者も楽しみ、体験できることを目指して：

■坂折公園整備

◇現在伊与木川のほとりでは、近隣住民が自発的に鯉のぼり

やカツオのぼりを飾ったり、イルミネーションを施したりしています。その場所を自然公園として整備し、住民が主体の自然学習活動拠点としても位置づけます。また、地域の祭りや催し物でも活用します。

■社会実験事業

◇佐賀地域の自然・文化を体験する、地元や都市部の子どもを対象にした自然体験学校の開催を支援します。

まちづくり推進委員会「なぶら」など地域住民が主体となつて計画・活動ができるように人材の育成をします。

■佐賀地域の自然を知る散策などの整備

◇山・川・海などの地域資源を、地域住民も来訪者も楽しみ、体験できるフィールドとして整備します。

(目標3)

高規格道路整備を契機に、地域資源を生かして佐賀地域をプロモーションし、地域経済の振興を図るとともに、観光客の増加を目指して：

■サイン(標識など)整備

◇高規格道路、国道や駅前にはサイン(標識など)整備を行い、漁港方面などへの観光客の誘導を図ります。

■土佐佐賀駅前景観整備

◇佐賀地域の玄関口としてふさわしい魅力的な景観整備を行います。

■漁港らしい景観・建築物の整備誘導

◇漁師町らしさを表す佐賀地域の原風景を、大切に生かした景観整備を行います。

■道の駅整備

◇高規格道路のインターチェンジ付近に、美しい自然を生かした新たな交流、情報発信、防災機能の拠点として「道の駅」整備を検討します。地元生産者や地元商工業者など民間産業との共同事業として進めます。

■まちづくり人材の育成

◇地元農林漁業者・商工業者などによる民間共同事業の立ち上げや推進に必要な調査、専門家派遣を行います。

■まちのPR術の向上

◇佐賀地域の基幹事業である水産業やきのこ栽培にスポットを当てた、地域をアピールするイベントの実施や情報発信用パンフレットなどを作成します。

これらの計画は二〇〇六(平成十八)年度から二〇一〇(平成二十二)年度までの五カ年を予定しており、各事業ごとに詳細な検討を行い事業を進めていく予定です。

○お問い合わせ

佐賀総合支所 建設課 まちづくり係

☎55-3700(直通)

※1 その土地や地域性に調和した空間を創ること。



地震
備えて安心②
～南海地震なごらひあいの
災害への備え～

黒潮町消防団活動開始!

去る七月二日、上川口の県立幡多青少年の家を会場に、消防団の夏季訓練が行われました。今回の訓練は、旧二町の団員が勢ぞろいし、「黒潮町消防団」として初めての訓練となりました。

また、今回は女性消防隊のメンバーの参加を得られ、盛大な訓練を行うことができ、これからの黒潮町の防災体制の充実が期待されるものとなりました。



総勢21名の新入団員が訓練に初参加しました

新入団員も基本動作を訓練した後、先輩団員や消防署員の指導を受けながら、消防ポンプを

操作して実際に放水(消火)訓練をするなど、団員としての初めての訓練に汗を流しました。



消防団の皆さんは、このように訓練を重ね、火災はもとより、これからシーズンとなる台風などの風水害、さらには来るべき南海地震に備え、地域の防災リーダーとしてますます頼れる存在となっています。



AED※で救命講習を実施

夏季訓練の際、二十名の消防団員が人工呼吸と心臓マッサージの心肺蘇生法に加え、AEDを使用して救命講習を受講しました。

今回は四台のAED訓練器を使用し、身近に起こりうる心停止による突然死を防ごうと、参加した団員たちは真剣に取り組んでいました。



※AED(自動体外式除細動器)とは:

突然死の死因のほとんどは心臓疾患で、その大部分は心室細動という不整脈です。

この心室細動を正常な状態に戻す唯一の方法が除細動(心臓への電気ショック)で、AEDは電気ショックが必要な心臓の状態を判断し、電気ショックを与えることができる器械です。

～高知県からのお知らせです～

高知県南海地震条例づくりワークショップが開催されます。

1. 開催趣旨

南海地震から県民の生命、身体(心を含む。)および財産を守るための条例(以下「南海地震条例」(仮称)という。)づくりに県民の意見を反映するため、県民対話型で条例に盛り込むべき内容などを話し合う場(ワークショップ)を開催します。なお、県民から指摘される課題、意見、解決案、その他の提案、申し出などについては、高知県南海地震条例づくり検討会(有識者や公募委員の12名で構成される。)でさらに考え、深め、まとめていき、条例の骨子案づくりに反映していきます。

2. 参加対象者

県民のうち県内に在住する高校生相当年齢以上の方

3. 開催日時および場所

9月9日(土) 13:40~15:40 四万十市立中央公民館 四万十市右山五月町8-22

※このワークショップは、県内10カ所で開催されます。他の会場の日程や申し込み方法、その他詳細については役場にお問い合わせください。

●このページの記事に関するお問い合わせは、以下をお願いします。

大方総合支所 総務課 消防防災係 ☎43-2112(直通) 佐賀総合支所 総務課 総務係 ☎55-3113(直通)

教育委員会便り

今月から、町内の各学校での特色ある取り組みや学力の定着に向けた具体的な実践についてご紹介いたします。

「確かな学力育成のための実践活動」をおして

佐賀中学校長 岡本 隆彦



佐賀中学校校舎

佐賀中学校は、二〇〇五（平成十七）年度から三カ年、「学力向上拠点事業」の指定を文部科学省から受け、生徒一人ひとりの確かな学力育成に向けた取り組みを行っています。学力向上に向けた取り組みは、生徒一人ひとりの進路保障をしていく

ことから、昨年同様ほとんどの教科で学級を分割して、少人数によるきめ細かな指導・支援を行っています。

●基礎タイム（KT）

国語、数学、英語の基礎・基本の徹底を目的として、水曜日を除く四日間、放課後の十五分間を利用して、一日一教科、三教科を輪番で取り組んでいます。三教科ともに年度当初に取り組む内容を決め、年度の初めと学期の終わりにその定着状況を知り、以後の指導・支援に生かすことを目的として、基礎学力チェックテストを実施しています。

本校ではそのための取り組みとして、数学科と英語科でのコース選択授業や、分割授業を実施しています。また、基礎学力の定着を目的として、放課後に、基礎タイム（KT）を設定して取り組んでいます。

●コース選択授業

数学科・英語科ともに、教科担当教員の助言を受けつつ、生徒自身が自らの課題に応じたコースを選択する授業です。本年度は、数学科は昨年同様三コースで行いますが、英語科は教員の配置数の問題もあり、二コースでの実施となりました。

●分割授業

三年生は一学級で三十七名ということもあり、本年度も特に進路決定の学年でもあるという

した。

ここでは紙面の都合もありまので、本校の学力の現状の一端を知っていただくため、昨年度末実施しました、CRTの結果のみを公表します。

※学校の取り組みをホームページにて公開していますのでご覧ください。今後とも佐賀中学校の取り組みへのご支援とご協力をよろしく願っています。

<http://www.kochinet.ed.jp/saga-1/>



◎到達度把握検査（CRT）の結果

	1 年			2 年			3 年		
	校 内	全 国	全国比	校 内	全 国	全国比	校 内	全 国	全国比
国 語	67.7	66.9	1.01	74.4	74.7	0.99	71.3	68.2	1.05
数 学	55.0	58.1	0.95	61.1	57.7	1.06	73.9	66.5	1.11
英 語	73.4	66.3	1.11	68.9	62.2	1.11	68.7	62.0	1.11
社 会	52.7	57.2	0.92	65.9	60.7	1.09	61.3	65.9	0.93
理 科	65.1	63.8	1.02	77.5	69.7	1.11	75.1	74.9	1.00

**コミュニティスクール
推進事業校の取り組み**
「地域に信頼される
学校づくり」をめざして
拳ノ川小学校長 松本 治彦

本校は、昨年度から「コミュニティスクール推進事業校」として二年間の文部科学省の指定を受けて、次の三つの調査研究課題を中心に研究を進めています。

- ①基礎基本の確実な定着と学力の向上
- ②基本的生活習慣の確立
- ③地域の教育力・子育て力の再生・向上

◆基礎基本の確実な定着と学力の向上に向けた取り組み

本校は、基礎基本の確実な定着をめざして、基礎学力タイム（読書・計算・漢字）各十分間を校時表に位置づけて日々継続的に取り組みを進めています。

さらに、すべての学力のものととなる豊かな語彙の獲得に向けて、国語辞典を全学年に、漢字辞典は四年生以上に持たせて常時活用心がけた取り組みも行っていきます。

また、校内研究においては「意欲をひきだす授業づくり」を目



「辞書で引いた言葉には付箋を貼っています。(2年生)」

指し、積極的に外部講師を招聘し、授業研究を行っています。昨年度のC.R.Tの結果については、国語・算数ともに全校平均値は全国平均を上回る状況にあり、前年度課題であった「関心・意欲・態度」も国語科（七ポイント）、算数科（十九ポイント）とともに向上してきています。さらに漢字力についても、年度末に実施した各学年の新出漢字の定着度テストにおいて、読み、書きともに全校平均値が九割を超えることができました。

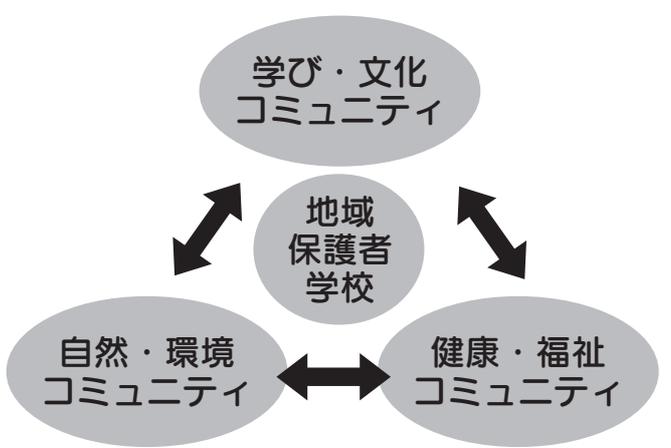
◆地域の教育力・子育て力の再生・向上に向けた取り組み

地域に信頼される学校づくりを進めるために、学校をより地域に開き、拳ノ川地域の豊かな教育力や人材・教材を活用して、地域や保護者の皆さんとともに豊かな教育活動を作り上げていく取り組みとして、本年度「地域で腕まくり」推進委員会を立ち上げました。

今までは、地域や保護者の方は学校行事などに【参加】をしてお手伝いをしていただくというようなものでしたが、これからはさらに一歩進めて学校の教育活動などに積極的に計画の段階から【参画】していただき、学校と一緒に拳ノ川ならではの「特色ある教育活動」をもつくり上げていくことを願った取り組みです。

実際に地域や保護者の方と、教育活動をつくり上げていくことを通して、子どもたちと直に触れ合い、教える喜びやともに学ぶ楽しさを共有しながら、学校も元気になる、さらに地域も元気になる双方向の取り組みです。そこで、三つの学習テーマを設けてそれぞれのコミュニティが活動を始めています。

三者合同コミュニティ構想図



子どもたちに豊かな学びを
地域学習…地域の誇り
ふれあい…コミュニケーション能力
共に育ちあう地域づくり

- ①自然・環境コミュニティ
《ふるさとの誇り・人・物・自然》自然観察・体験・労働・喜び・苦勞・工夫・農業・産業などを題材にして学びます。
- ②学び・文化コミュニティ
《一緒に学ぼう》地域の文化、誇り、知恵、伝統、歴史、人物、体験などを題材にして学びます。
- ③健康・福祉コミュニティ
《いきいき・笑顔・ふれあい》ふれあい・命・安全・健康・食育などを題材にして学びます。

次号は、「伊与喜小学校」と「伊田小学校」の取り組みをご紹介します。

○お問い合わせ
教育委員会
☎43-1059(直通)

あなたも国民年金の額を増やしませんか？

付加年金

年金額を増やしたい方には、付加年金があります。

付加年金は定額保険料（一万三八六〇円）に加え、付加保険料（四〇〇円）を納めることにより、将来の年金額に付加年金が加算される制度です。受給額は二〇〇円×付加保険料納付月数で計算します。たとえば、四十年間（四百八十月）付加保険料一九万二千元を納めると、満額の基礎年金額七万九千二一〇〇円に、付加年金額九万六千円が加算され八万八千八、一〇〇円の年金が受け取れ大変お得になっていますし、納めた保険料は二年で元が取れます。

加入できるのは、一号被保険者のみで、三号被保険者は加入できません。また、一号被保険者でも国民年金基金加入者は加入できません。加入と辞退は申し出によります。定額保険料と合わせて納めることが条件となっています。

任意加入制度

国民年金は、二十歳から六十七歳までの四十年間（四百八十月）保険料を納めることにより（三号被保険者期間を含む）、満額

の老齢基礎年金（七万九千二一〇〇円）が受けられます。しかしながら、未納期間があると年金額が少なくなりますし、保険料を納めた期間など（保険料免除・猶予・学生納付特例の期間を含む）が二十五年以上ないと、年金を受けることができなくなる場合もあります。

任意加入は、六十歳までに二十五年の受給資格期間を満たさない方や、受給資格期間が満たしているが、未納期間があるため満額にならない方が、申し出をすることにより、年金額を増やすために六十歳以降も引き続き、最高六十五歳まで国民年金に任意に加入できる制度です。ただし、四百八十月以上は納めることができません。

なお、昭和四十年四月一日以前生まれの方は、六十五歳までに受給資格期間を満たせなかった場合、七十歳まで任意加入することができま

す。年金額を増やしたい方、期間が足りない方と年金を諦めかけている方は役場担当窓口、高知社会保険事務局幡多事務所までご相談ください。

土曜日時間外の年金相談のお知らせ（八月）

● 第二月曜日は、高知社会保険事務局幡多事務所において、午後七時まで受付時間を延長して年金相談を行っております。

● 第二土曜日は年金相談日

八月十二日（土）は、高知社会保険事務局幡多事務所において、午前九時半から午後四時まで年金相談を行っております。通常より混雑も少ないと思われま

すので、どうぞお気軽にご利用ください。

○ お問い合わせ
高知社会保険事務局 幡多事務所
☎ 34-11616

◎ 国民年金保険料は翌月末が納付期限です。期限内に納めるようにしましょう。

◎ 国民年金保険料の支払いは、便利でお得な『口座振替』をご利用ください。

ねんきん相談

八月十日（木）
九月十四日（木）

午前十時から午後三時まで
場所 総合センター
一階 第一研修室
（役場佐賀庁舎前）

（お詫びと訂正）
先月号でお知らせした七月の日程が誤ってしまいました。大変ご迷惑をお掛けしましたことをお詫びいたします。
（☎七月十三日）

2011年7月24日までにアナログテレビ放送は終了します。

日本の放送は、より良くなっていきます。デジタル化すれば画質が格段良くなり、テレビがもっと楽しく、賢いのがもっと便利になります。

日本放送協会（NHK）と地上デジタル放送推進協会（DPA）は、アナログテレビ放送の終了に向けて、アナログテレビ放送の終了日を7月24日と決定しました。アナログテレビ放送の終了後は、地上デジタル放送を受信するための地上デジタルテレビ受信中継機（DPA）が必要です。

放送局は、アナログ放送と地上デジタル放送の両方を同時放送しています。

放送局ご連絡、ご意見を伺います。

（総務省）（NHK）（地上デジタル放送推進協会（DPA））

高知県では、二〇〇六（平成十八）年十月までに地上デジタル放送が開始されます。

現行のアナログテレビ放送は、二〇一一年（平成二十三年）年七月二十四日までに終了いたします。

なぜ、地上デジタルテレビ放送に移行するの？

地上テレビ放送のデジタル化により、ハイビジョンによる高画質の画像をはじめとした、今までにない高度で多彩なサービスを提供できるようになります。

また、現在アナログテレビ放送で利用している周波数の一部を携帯電話や新たな無線サービスなどで利用することが可能となり、関連産業への大きな経済波及効果も期待できます。

地上デジタル放送に関するお問い合わせ先

- ◆ 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
☎0570-07-0101
（平日9:00～21:00、土・日・祝日9:00～18:00）
<http://www.soumu.go.jp/>
- ◆ (社)地上デジタル放送推進協会（D-PA）
<http://www.d-pa.org/>



介護保険ガイド

介護保険広報シリーズ⑤

地域密着型サービス

今回は、「地域密着型サービス」についてご紹介します。

◆地域密着型サービスとは

介護保険法の改正により2006(平成18)年4月から新たなサービス体系として「地域密着型サービス」が創設されました。この地域密着型サービスは、認知症高齢者や一人暮らしの高齢者の増加などを踏まえ、高齢者が要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるように、身近な生活圏域(日常生活圏域)ごとにサービスの拠点をづくり、地域の実情にあわせて市町村(保険者)が必要量を計画し、整備していきます。

また、市町村(保険者)が事業者の指定を行い、指定した市町村の被保険者のみがサービスを利用できます。(既にあるサービスで地域密着型サービスに分類されることとなったサービスについては、そのサービス事業所の所在地市町村が指定することとなっています。)

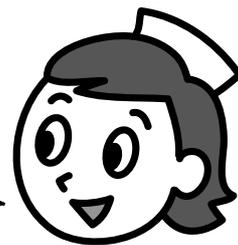
地域密着型サービスの対象となるのは、以下の6種類のサービスです。

- ①小規模多機能型居宅介護
- ②夜間対応型訪問介護
- ③地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(小規模<定員29人以下>の特別養護老人ホーム)
- ④地域密着型特定施設入居者生活介護(小規模<定員29人以下>の介護専用型特定施設)
- ⑤認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)
- ⑥認知症対応型通所介護

◆黒潮町の方が利用できるサービス

現在、黒潮町で指定している地域密着型サービスは、下記のとおりです。

黒潮町の被保険者については、下記以外の地域密着型サービスは現在のところ利用することができませんのでご注意ください。なお、入所を希望される場合は、下記事業所へお問い合わせください。



サービスの種類	生活圏域	サービス事業所	定員等
認知症対応型共同生活介護	大方地区	「グループホーム優夏」 黒潮町入野石立3512-2 ☎0880-31-3307	1ユニット(9床)
認知症対応型共同生活介護	—	「グループホームゆうき」 四万十町仁井田字コムカイ199-1 ☎0880-29-7166	2床以内
認知症対応型共同生活介護	—	「グループホームわいず」 四万十市中村大橋通6-7-5 ☎0880-34-5335	2床以内

注)「グループホームゆうき」「グループホームわいず」については、四万十町・四万十市に同意(条件付)を得て、黒潮町地域密着型サービス運営委員会で協議して指定することとなりました。

◆黒潮町の地域密着型サービス整備計画

黒潮町では、日常生活圏域を大方地区・佐賀地区に設定し、第3期黒潮町介護保険事業計画2006(平成18)~2008(平成20)年度において、下記のとおり整備を計画しています。

計画年度	サービスの種類	生活圏域	定員等
2008(平成20)年度	認知症対応型共同生活介護	大方地区	1ユニット(9床)
	認知症対応型共同生活介護	佐賀地区	1ユニット(9床)
	小規模多機能型居宅介護	大方地区	登録人数23人

ただし認知症対応型共同生活介護については、町内で大方地区に1ユニット(9床)あるのみで、常に満床で待機者がいる状態であり、認知症対応型共同生活介護事業所の整備が急がれていますので、2006(平成18)年度に1ユニット(9床)、2007(平成19)年度以降に1ユニット(9床)整備する予定としています。

○お問い合わせ 大方総合支所 健康福祉課 介護保険係 ☎43-2116(直通)
佐賀総合支所 町民課 保険福祉係 ☎55-3112(直通)

健康カレンダー

健康で元気なからだを目指しましょう！

大方地域

八月中旬から九月中旬までの健康に関する行事予定を表示しています。
 行事予定は変更となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

8月 日/曜日	内 容	実施場所・実施時間
16日(水)	乳 ガ ン 検 診	保健福祉センター 8:30~11:30 13:30~16:00 (早咲・浜の宮・町・入野本村・錦野・芝・緑野・下田の〇地区対象)
17日(木)		保健福祉センター 8:30~11:30 (早咲・浜の宮・町・入野本村・錦野・芝・緑野・下田の〇地区対象) JAはた南部出張所 13:30~16:00
18日(金)	健 康 相 談	鞭集会所 9:30~10:30 上川口浦集会所 13:30~14:30
21日(月)	胃 が ん 検 診	加持ふれあいセンター ※8:00~ 9:00
23日(水)	健 康 相 談	上田の〇集会所 13:30~14:30
24日(木)	基 本 健 診	保健福祉センター(浜の宮・町・入野本村・錦野・芝地区対象) 9:30~10:30
25日(金)		13:30~14:30
28日(月)	愛 育 相 談	浜松保育所 9:30~11:00
29日(火)	胃 が ん 検 診	鞭老人憩の家 ※8:00~ 9:00 (浮津・鞭・〇湊川・奥湊川地区対象)
30日(水)		3 歳 児 健 診 ※13:00~13:30
31日(木)	健 康 相 談	下田の〇コミュニティセンター 9:30~10:30

9月 日/曜日	内 容	実施場所・実施時間
4日(月)	1 歳 6 カ 月 健 診	保健福祉センター ※13:00~13:30
	健 康 相 談	小川構造改善センター 10:00~11:00
5日(火)	胃 が ん 検 診	上川口分屯屯所前 ※8:00~ 9:00
6日(水)		蜷川健康支援センター ※8:00~ 9:00
11日(月)	乳 児 健 診	保健福祉センター ※13:00~13:30
13日(水)	健 康 相 談	浮津集会所 9:30~10:30
		大方橘川集会所 9:30~10:30
		御坊畑集会所 13:30~14:30
14日(木)	愛 育 相 談	保健福祉センター 10:00~11:30

注) 表中の※印は、受付時間となります。



お問い合わせ

大方総合支所 健康福祉課 保健衛生係
 健康対策課 保健係
 佐賀総合支所
 ☎43-2836(直通)
 ☎55-7373(直通)

楽しく歩いてみませんか ウォーキング

ウォーキングは、理想的な有酸素運動です。生活習慣病や骨粗鬆症の予防・疲労回復・ストレス解消などに効果があると言われています。
 入野松原の自然を楽しみながら、自分のペースで続けられるウォーキングをあなたも始めてみませんか。
 黒潮町健康づくり推進委員会を中心となって、みなさんの健康づくりのきっかけをサポートします。

◆日時
 毎週月曜日・午前10時集合
 (祝日・雨天中止)

◆集合場所
 あかつき館駐車場

◆ウォーキングコース
 入野松原の木陰を一時間程歩きます。

◆その他
 参加は自由です。お申し込みの必要ありません。
 帽子・タオルなどは各自持ちください。

お問い合わせ先

大方総合支所 健康福祉課 保健衛生係
 ☎43-2836(直通)

8月 日/曜日	内 容	実施場所・実施時間	
21日(月)	横浜愛育健康相談	佐賀老人憩の家	9:30~11:00
22日(火)	上分ミニデイサービス	上分集会所	9:30~11:00
31日(木)	佐賀ミニデイサービス	総合センター	10:00~15:00

9月 日/曜日	内 容	実施場所・実施時間	
5日(火)	伊与喜ミニデイサービス	伊与喜集会所	9:30~11:00
6日(水)	漁民センターミニデイサービス	漁民センター	9:30~12:00
11日(月)	横浜愛育健康相談	佐賀老人憩の家	9:30~11:00
12日(火)	乳 ガ ン 検 診	デイサービスセンターこぶし	9:00~12:00
13日(水)		(伊与喜・拳ノ川・鈴校区対象)	13:00~17:00
14日(木)		総合センター	9:00~12:00
15日(金)		(佐賀校区対象)	13:00~17:00



健康知恵袋

たかが蚊だと あなどっていませんか?

日本脳炎とは

日本脳炎とは、日本脳炎ウイルスの感染によっておこる中枢神経（脳や脊髄）の病気です。人から人への感染はなく、ウイルスに感染した豚を刺した蚊（コガタアカイエカ）が人を刺すことによって感染します。東アジア・南アジアにかけて広く分布する病気です。

症状

七〜十日の潜伏期間の後、高熱、頭痛、嘔吐、意識障害、けいれんなどの症状を示す急性脳症になります。

感染者のうち千〜五千人に一人が脳炎を発症します。脳炎のほか髄膜炎や夏風邪のような症

状で終わる人もいます。脳炎にかかった時の死亡率は約十五％ですが、神経の後遺症を残す人が約五十％います。

予防接種について

予防方法として、日本脳炎ウイルスを殺し（不活化）精製した日本脳炎ワクチンを使った予防接種があります。

しかし、二〇〇五（平成十七）年五月三十日付けで厚生労働省より日本脳炎ワクチンの使用と急性散在性脳脊髄炎（めまいや頭痛、脊髄を中心とする神経の炎症）との因果関係が明らかになったとの通達があり、現在黒潮町でも日本脳炎の予防接種を見合わせています。

今後の日本脳炎の予防接種の方向性については、新しい情報や体制が決まり次第お知らせします。

現在、国内では予防接種や環境改善などにより日本脳炎の流行はありませんが、西日本を中心に年間数名の患者が発生しています。念のため、戸外に出る場合は、虫よけスプレーや蚊取り線香などを利用し、できる限り長袖および長ズボンを着用するなど、日本脳炎ウイルスを媒介する蚊に刺されないようにご注意ください。

夏休み親子そろってクッキングに挑戦してみませんか?

日時 八月二十七日(日)

午前十時から

対象 小学生以上の親子(十二組)

場所 総合センター

○お問い合わせ

佐賀総合支所 健康対策課 保健係

☎ 55-7373 (直通)

中医学を学んで健康になろう!

暑がりの方もいれば、冷性の方もいるように、体質はひとそれぞれに違います。

健康法の第一歩は、まず自分の体質を知ることから。簡単な体質チェック表から自分の体質を判断し、それぞれの体質に合った養生法を学びます。

体質は日々の食事や生活の積み重ねによってつくられます。

毎日食べるものだからこそ気になる食材の効能や性質。これを知ると明日からの献立も変わる? (定員は三十名です。)

日程 八月十七日(木)

午後七時から九時まで

場所 四万十市下田・中医学研究所セミナー室

○お問い合わせ

四万十市中医学研究所

☎ 31-5202

お知らせ・募集

行政改革推進審議会委員募集

黒潮町は、町の行政改革大綱や行政改革推進計画（集中改革プラン）を策定するにあたり、行政改革推進審議会委員を若干名公募します。

同会は、町の行政改革を推進するため、必要な事項を調査審議する機関で、公募による委員を含め公共の団体の代表や学識経験者などで構成されます。

【応募要領】

◆応募資格

二十歳以上で本町に住所を有する方または本町内事業所などに勤務する方

◆募集人員 若干名

◆委員の任期

委嘱のあった日から二〇〇七（平成十九）年三月三十一日まで

◆お申し込み方法

原則として次に掲げる事項を記載した申込書（用紙、様式は自由）および作文を郵送、または電子メールによりお申し込みください。

◆申込書

①「行政改革推進審議会委員申込書」

②住所、氏名、年齢、性別、職業および電話番号
「町の行政改革に対する考え」をテーマとする千字程度の作文

◆応募締め切り

八月三十一日（木）

◆選考方法

申込書および作文による書類選考により決定

○お申し込み・お問い合わせ

〒789-1199-2

黒潮町入野2019-1

企画振興課 行政人事係

☎43-4500（直通）

kikaku@town.kuoshio.lg.jp

地域審議会委員募集

地域審議会とは、合併後も地域住民の声を新町の施策に反映させ、きめ細かな行政サービスを実現させるために、合併前の区域を単位として設置する黒潮町の附属機関です。

今回、「大方地域審議会」「佐賀地域審議会」を設置し、次の募集要領に基づき、審議会委員若干名を募集します。

地域審議会の主な役割

・新町建設計画の変更や、執行状況などについて、町長の諮問に応じて審議し、答申をします。

・必要と認める事項について審議し、町長に対して意見を述べます。

【募集要領】

◆応募資格

二十歳以上で本町に住所を有する方または本町内事業所などに勤務する方（ただし、旧大方町に在住・勤務の方は大方地域審議会、旧佐賀町に在住・勤務の方は佐賀地域審議会の委員への応募とします。）

◆募集人員

各地域の地域審議会ごとに若干名

◆委員の任期 二年

◆お申し込み方法

原則として次に掲げる事項を記載したもの（用紙、様式は自由）を郵送、またはFAXでお申し込みください。

①「地域審議会委員申込書」

②住所、氏名、年齢、性別、職業および電話番号

③表題「地域審議会に期待すること」

地域審議会に対する思いや自己アピール、活動経験などを記載してください。

◆応募締め切り 九月一日（金）

◆選考方法

申込書による書類選考により決定

○お申し込み・お問い合わせ

（大方地域）

〒789-1199-2

黒潮町入野2019-1

大方総合支所 総務課

☎43-22112（直通）

☎43-2788

（佐賀地域）

〒789-1179-5

黒潮町佐賀1092-1

佐賀総合支所 総務課

☎55-3113（直通）

☎55-3850

小型船舶免許状更新講習会

本年度が更新対象年で、受講を希望される方は手続きが必要ですが、必要

◆受講申し込み

受講を希望される方は、必要な物を持って、八月二十五日（金）までに大方町漁業協同組合へお申し込み下さい。

◆必要な物

写真二枚（三・五cm×四・五cm、過去六カ月以内に撮影されたもの、スピード写真で可、裏面に氏名を記入願います。）印鑑・免許・本籍の記載された住民票一通（六カ月以内有効）

◆受講日時

九月九日（土）午後一時から

◆受講場所 大方あかつき館

（二階レクチャホール）

◆受講料（当日）

更新： 九、五〇〇円

先の大戦において、外地など（事変地の区域または戦地の区域）に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従軍看護婦の方（慰労給付金受給者は除く）に対して、そのご労苦に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しております。

内閣総理大臣名の書状贈呈

請求期限は、平成十九年三月三十一日までです。

先の大戦において、外地など（事変地の区域または戦地の区域）に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦および旧陸海軍従軍看護婦の方（慰労給付金受給者は除く）に対して、そのご労苦に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しております。

◆ご本人またはご家族の方からのご連絡をお待ちしております。

◆請求用紙

請求用紙は、役場担当窓口にて用意してあります。

大方総合支所 健康福祉課 福祉係

☎43-22116（直通）

佐賀総合支所 町民課 保険福祉係

☎55-3112（直通）

◆お問い合わせ

総務省大臣官庁管理室 業務担当

☎03-5253-5182

☎03-5253-5190

〒100-8926

東京都千代田区霞が関2-1-2

平成十八年事業所・企業統計調査にご協力を!

先月号の広報でもお知らせいたしました。今年十月一日を基準日として事業所・企業統計調査が実施されます。

そこで、事業所のみなさんからよく聞かれる疑問についてお答えいたします。

A. Q. 「調査は何を調べるの?」

企業の名称・電話番号・所在地から開設時期・従業員数・事業の種類(業態)・親(子)会社の有無など十五項目について調べます。

A. Q. 「誰が何のためにやるの?」

調査は、我が国における事業所の事業活動および企業の企業活動の実態を調査し、事業所および企業の産業、従業員規模などの基本的な構造を全国、地域別に明らかにするとともに、各種統計調査のための母集団情報を整備すること目的にしています。

A. Q. 「協力しないといけないの?」

本調査は統計法に基づく調査であり、「六カ月以下の懲役もしくは禁錮または十万円以下の罰金」と規定は

ありますが、強制的に記入していただいてもよい結果は得られるとは限りません。

本調査はきわめて重要な調査であり、産業構造や事業活動の実態を明らかにし、その結果は行政などを通じて私たちの生活に還元するものですので、ぜひご協力をお願いします。

○お問い合わせ

企画振興課 企画振興係
☎ 43-4500(直通)

大きくしら保育所・子育て支援「いっしょに遊ぼう」

子育て支援「いっしょに遊ぼう」は保育所に通っていない町内の乳幼児とその保護者の方が利用できます。

今月も、暑い夏ならではの水遊びを楽しみましょう。帽子や着替えを持ってきてください。

八月の予定

- 九日(水)水遊び・砂遊び
- 十四日(月)愛育相談
- 二十三日(水)水遊び・砂遊び
- 三十日(水)水遊び・砂遊び

一時保育を利用してみませんか

利用者からは『今まで好き嫌

いがあったのに煮たきびなごを頭から一匹食べてびっくり!』『保育所おもしろかった!』と笑顔で帰ってきました。など、うれしい声もよせられています。どうぞお気軽にお問い合わせください。

○お申し込み・お問い合わせ

大きくしら保育所
☎ 44-1112

夏の感電事故防止

夏は水を使う機会が多いうえに、暑さで汗をかきやすくなるため感電事故が多く発生しています。

「ぬれ手に電気」、「ぬれ手にプラグ」が危険なことは、十分ご承知でしょうが、ついウツカリ差し込みプラグやソケットにぬれ手で触ることがあります。

電気製品を扱う時は、忙しい時でも、手をよく拭いてから取り扱う習慣をつけましょう。

財団法人 四国電気保安協会

高知支部 中村事業所
☎ 34-6431



土佐くろしお鉄道NEWS

土佐くろしお鉄道(株)が創立二十周年を迎えました。

土佐くろしお鉄道は今年五月に創立二十周年の節目を迎えることができました。これもひとえに沿線地域住民や各種団体などの方々のご支援によるものです。

二十周年を迎え、心を新たにし安全輸送を第一として、サービスの向上に努め、地方鉄道としての役割を再認識し、地域経済の発展に寄与すべく努力を続けて参りますので、今後ともご支援のほどよろしくお願ひします。

六月十一日は

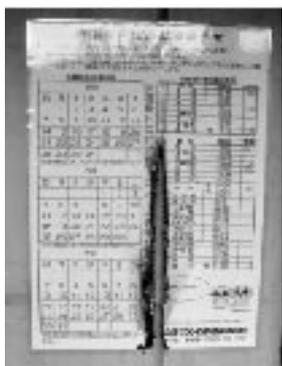
「鉄道事故防止の日」

会社では過去の事故を教訓にして、毎年六月十一日を「鉄道事故防止の日」と定め、非常時を想定した訓練を行っています。今年も社員四十二名が参加し、約二時間の訓練を行いました。



駅がかわいいそう

具同駅の待合室。時刻表や掲示物に火をつけられた跡が残っていました。一歩間違えば大変な事態になりかねません。このような行為は絶対にしてはならないようにしてください。



○お問い合わせ

土佐くろしお鉄道(株)・中村駅
☎ 35-4961
土佐くろしお鉄道
中村・宿毛線運営協議会事務局
☎ 34-1129

一道の駅「ビオスおおがた」一周年記念
住民ディレクターがつくる
黒潮テレビ局再開

六月十八日、道の駅「ビオスおおがた」の設立一周年を記念して、三月に引き続き、特定非営利活動法人NPO砂浜美術館が主催する「住民ディレクターがつくる黒潮テレビ局」が開催されました。

会場では、オープニングから、住民ディレクターが作った地元企業のサンプルコマースシャル番組が放送され、続いて高校生バンド天国、黒潮町スター誕生と銘打ったカラオケ大会などが賑やかに行われました。

町内外からの来場者はもちろん、偶然立ち寄られた観光客の方々も、迫力のある高校生の生バンドや、黒潮町スター誕生出



大方高校軽音部の生徒の皆さんやOB生、顧問教師らによる高校生バンド天国

場者の歌声に、立ち止まり聞き入る姿も見受けられ、多くの方に楽しんでいただきました。最後のお楽しみとなりました。ひなたや提供クイズでは、道の駅にちなんだ〇×クイズの出題やジャンケン大会が行われ、参加者は各企業から提供された数多くの景品を獲得し、楽しく嬉しい一日となりました。



黒潮町スター誕生出場者の方々、みごとな歌声を披露してくださいました



大方町漁協伊田女性部の皆さん「おいしいずり身食べていったやあ〜。」

図書館カレンダー



(○)の日は休館日です。

大方図書館

8月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	⑦	8	9	10	11	12
13	⑭	15	16	17	18	19
20	⑰	22	23	24	⑳	26
27	⑳	29	30	31		
9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	④	5	6	7	8	9

8月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
⑥	7	8	9	10	11	12
⑬	14	15	16	17	18	19
⑳	21	22	23	24	㉕	26
㉗	28	29	30	31		
9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
③	4	5	6	7	8	9

佐賀図書館

5・6月貸出ベストランキング

- ※(カッコ)内は所蔵館
- 東京タワー リリーフランキー／著 (大方・佐賀)
 - 町長選挙 奥田英朗／著 (大方・佐賀)
 - 県庁の星 桂 望実／著 (大方・佐賀)
 - 背負い富士 山本一力／著 (大方・佐賀)
 - ハリー・ポッターと謎のプリンス上 J.K.ローリング／作 (大方2・佐賀)
 - 生協の白石さん 白石昌則／著 (大方・佐賀)
 - 五能線の女 西村京太郎／著 (大方)
 - 葉隠島 上 内田康夫／著 (大方・佐賀)
 - ハリー・ポッターと謎のプリンス下 J.K.ローリング／作 (大方2・佐賀)

今月の一冊：あやしうらめしあなかなし

日本特有の神秘的で幻妖な世界で、生者と死者が邂逅するとき、静かに起こる優しい奇蹟。此岸と彼岸を彷徨うものたちの哀しみと幸いを描く極上の奇譚集。



返却するとき
・佐賀・大方どちらの図書館でも返却ができます。休館日に返却する時は各図書館にあるブックポストに入れてください。
・ビデオ・CD・DVDはできるだけ開館時の受付窓口へ返却してください。
◇お問い合わせ
大方図書館 043-211-0430
佐賀図書館 0950-3-0100
http://akatsuki.town.o-gata.kochi.jp

◇開館時間 (大方図書館)
火～金 午前10時～午後6時
土・日 午前10時～午後5時
(佐賀図書館)
月～金 午前10時～午後6時
土 午前10時～午後5時
日 午前10時～午後5時
◇貸出冊数・期間
本 一人五冊・二週間
雑誌 一人三冊・二週間
ビデオ・CD・DVD 一人二冊・二週間
※新しい本の中には貸出開始日から二カ月間は一週間の貸出期間となる場合もあります。

ミカドアゲハとオガタマノキ



大きな目玉模様、実は目ではありません。

五月中旬から六月上旬にかけて、黒潮町の木「オガタマノキ」の葉上に、国の特別天然記念物に指定され保護されているミカドアゲハの幼虫が確認されました。
ミカドアゲハはアゲハチョウ科に属し、アオスジアゲハとよく似ているとも言われています。オガタマノキ、タイサンボクなどモクレン科の木の新芽を食べて育ってさなぎになり、成虫のほとんどは、翌年春まで休眠しますが、一部は七月上旬から八月に成虫（夏型）になるといわれています。今の時期、黒い羽に青色の斑紋模様が特徴のミカドアゲハ蝶の姿を神社の境内などで見ることができるともありませんね。

浮津・入野海水浴場海開き



素敵な宝ものは見つかりましたか？

七月二日、十六日に浮津と入野の海水浴場で海開きが行われました。当日は町内外より多くの方が集まり、恒例の「宝うばい」と「宝さがし」が行われ活気にあふれた海開きとなりました。
海水浴場は浮津、入野とも八月三十一日（木）まで開設され、遊泳時間は浮津海水浴場が午前九時から午後五時まで、入野海水浴場が午前十時から午後五時までとなっています。
○お問い合わせ
浮津海水浴場 ☎43-11311
NPO砂浜美術館 ☎43-4915
入野海水浴場
大方町漁業協同組合 ☎43-11010

水道給水工事指定店当番一覽表

月	日		当番店（大方地域）		当番店（佐賀地域）	
	自	至				
8	1~6		小松メンテナンス	中村住設大方営業所	(株)土居建設	拳ノ川住設
	7~13		タカハシ水道	前田電工	(有)弘瀬建設	谷口水道
	14~15		平野住設	吉本水道	山本建設(株)	西部緑化建設(株)
	16		大方設備センター	道倉水道	(株)土居建設	拳ノ川住設
	17~20		小松メンテナンス	中村住設大方営業所	(有)弘瀬建設	谷口水道
	21~27		タカハシ水道	前田電工	山本建設(株)	西部緑化建設(株)
9	28~31		平野住設	吉本水道	(株)土居建設	拳ノ川住設
	1~3		平野住設	吉本水道	(株)土居建設	拳ノ川住設
	4~10		大方設備センター	道倉水道	(有)弘瀬建設	谷口水道
	11~17		小松メンテナンス	中村住設大方営業所	山本建設(株)	西部緑化建設(株)
	18~24		タカハシ水道	前田電工	(株)土居建設	拳ノ川住設
25~30		平野住設	吉本水道	(有)弘瀬建設	谷口水道	

当番店の連絡先・所在地

※当番日以外でも要請があった場合には対応いたします。

大方地域				佐賀地域			
店名	電話番号		住所	店名	電話番号		住所
	事務所	自宅			事務所	自宅	
大方設備センター	43-1420	31-3603	入野769	拳ノ川住設	55-7371	55-7114	拳ノ川1781
小松メンテナンス	43-4522		入野5196-70	西部緑化建設(株)	55-2435		熊井245
タカハシ水道設備	43-1936		上田の口1578	谷口水道		55-2316	佐賀2773
(株)中村住設大方営業所	43-0211	43-2061	出口372-2	(株)土居建設	55-2133	55-3388	伊與喜43-5
平野住設	44-1513	44-1117	伊田2100	(有)弘瀬建設	55-2121		佐賀1990
前田電工	43-1149	43-1546	入野1574	山本建設(株)	55-3141	55-2382	佐賀2988
道倉水道工務店	43-2096		浮鞭3558-8				
吉本水道工務店	43-2024		入野544-4				

○お問い合わせ
大方総合支所 健康福祉課 水道係 ☎43-2114 (直通)
佐賀総合支所 建設課 水道環境係 ☎55-3700 (直通)

なづら（旧佐賀町まちづくり推進委員会）は、町内の国道沿い花壇や休耕田などを利用して、花いっぱい運動を行っています。

七月一日（土）には、生華園の花祭りで購入した日々草・マリーゴールド・トレニア・ペゴニア・コリウスの五種類、約三〇〇本を、国道56号横浜トンネル（佐賀地域）出口付近の花壇に植えました。



花壇は、鹿島ヶ浦を一望できる大変景色の良い場所にあります。

今後は、上分・伊与喜地区の休耕田へ、ひまわりの種まきをする予定です。

なづらでは、一緒に活動をしていただけるボランティアを募集しています。

○お問い合わせ先

なづら事務局

佐賀総合支所 総務課 総務係

☎ 55-31113（直通）

なづら委員長 藤井元洋

☎ 55-2357

国道56号大方改良事業について

— 道路設計説明会を開催します —

大方改良事業柳の川〜黒潮町役場（大方庁舎）間につきまして、道路設計説明会を開催します。

これまで、一般国道56号大方改良については、早咲地区および入野本村地区、芝地区、下田の口地区を事業展開しており、去る一月十六日には、保健福祉センターにて柳の川〜黒潮町役場（大方庁舎）間の道路計画説明会を開催し、道路の測量設計を進めてきたところです。

この度、測量設計が完了しましたので、次のおり道路設計説明会を開催することをお知らせいたします。

◆日時

八月九日（水）午後七時から

◆場所

保健福祉センター二階大ホール

○お問い合わせ

国土交通省中村河川国道事務所

調査第二課

担当（大谷・大島・満石）

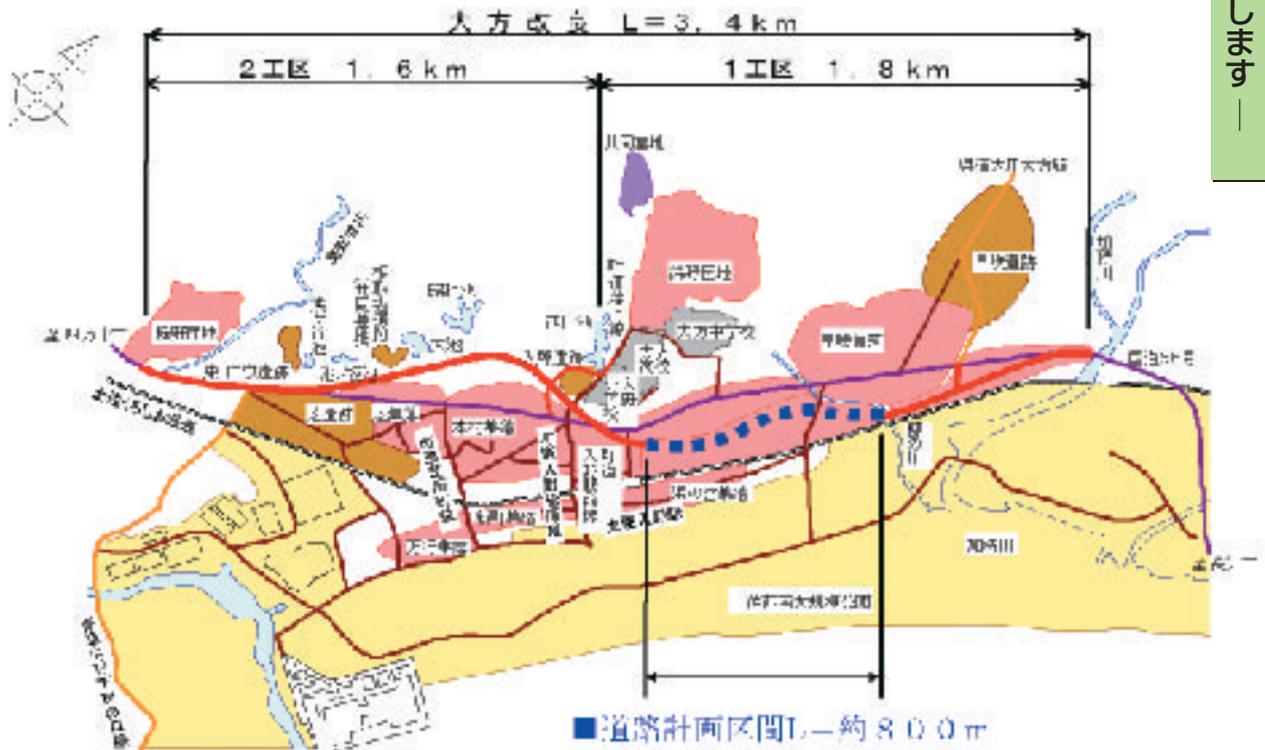
☎ 34-7307（直通）

大方総合支所 まちづくり課

まちづくり係

担当（倉橋・和田）

☎ 43-2115（直通）



編集子

今月号でご紹介した金子英正さんに初めてお会いしたのは二年前のことです。テレワークの実証実験に参加してもらったのが初めてです。

金子さんは、特殊な補装具でキーボードを打ちます。作業効率をよくするために、パソコンの入力支援ソフトや入力補助器具について、多くの方の協力やアドバイスを得て、現在のような作業環境を整えました。

話し言葉を文字にするためには、技術や知識も必要ですが、言葉の意味を知って正確な漢字に変換しなければなりません。

議事録のテープ起こしでは、議会専門用語や行政用語がたくさん出てきて大変だったと言います。

職業訓練に行きたいと希望した時に、「あなたには無理」と断られたことは、「あなたにできる仕事は一生ないですよ。」と言われたことに等しいものです。

それでもあきらめなかった、可能性が少なくなっても、その可能性に賭けたい、という金子さんの強い意志。その強い意思が、彼に今の仕事を呼び寄せたのではないのでしょうか。

その話を初めて伺ったときに、本当に心から感動をしたことを覚えています。

（ほ）